

## 飼料用米で育てた畜産物、約9割が購入に意欲 ～飼料用米の取組「農地の維持」と「国産畜産物の安全」に期待～ ＜日本公庫・平成27年度上半期消費者動向調査＞

日本政策金融公庫（略称：日本公庫）農林水産事業が7月に実施した平成27年度上半期消費者動向調査で、飼料用米の取組に対する認知度や飼料用米で育てた畜産物（以下、「飼料用米畜産物」）の購入経験、今後の購入意欲などについて調査しました。その結果、飼料用米の取組に対する認知度は3割程度、飼料用米畜産物の購入経験は約1割に留まるものの、今後は、約9割の消費者が購入意欲を示す結果となりました。現状の購入経験者の購入理由である「国産で安心できる」がカギとなっており、飼料用米の取組の先行きに展望を感じさせる結果となりました。詳細は以下のとおりです。

＜調査結果のポイント＞

### ○ 飼料用米の取組「農地の維持」と「国産畜産物の安全」に期待（資料：図1～4）

飼料用米の取組をめぐる情勢に対する認識を確認するため、まず、「我が国における米の消費量が減少していること」、「国内で飼育されている家畜（牛、豚、鶏）に与える穀物類（トウモロコシなど）の飼料の9割は輸入に依存していること」について知っているかどうか質問したところ、ともに消費者の約6割（それぞれ61.5%、62.8%）が「知っている」と回答する結果となった。男女別では、女性よりも男性の認知度が高く、年代別では、年代が上がるにつれ、認知度も高まる傾向があることがわかった。

続いて、畜産農家における「輸入の穀物飼料の代わりに国産の飼料用米を家畜に与える取組」を知っているかどうか聞いたところ、「知っている」は、3割程度（30.9%）に留まる結果となった。

このような飼料用米の取組について、「どのような効果が期待できるか」聞いたところ、飼料用米の生産を通じた「農地の維持」が24.9%で最多となり、次いで、輸入飼料ではなく、国産の米を餌にして国内の家畜が飼育され、畜産物が生産されるため「安全に感じる」と回答した割合が23.1%となった。

### ○ 飼料用米畜産物 味などの品質面では従来品に劣らず、高評価（資料：図5～7）

飼料用米畜産物を購入（外食を含む）した経験があるか聞いたところ、「購入したことがある」は、11.1%と約1割に留まり、多くの消費者は、飼料用米畜産物の購入

経験がないことがわかった。

続いて、購入経験者に購入した理由について聞いてみると、「国産で安心できる」が48.9%で最も多く、次いで、「味がよさそう」「健康によさそう」が43.4%となった。

さらに、購入した印象について聞いたところ、「価格」については、約半数の50.7%が「適当である」と回答しており、また、「味」では46.2%が「従来品と同じ」で、通常に流通している従来品と味に遜色はないとし、さらには、それを上回る53.4%が従来品よりも「おいしかった」と回答している。このように、飼料用米畜産物を実際に購入した経験者からは、味など品質面で、従来品に劣らず、むしろ「おいしい」と高く評価されていることがわかった。

## ○ 割高でも飼料用米畜産物の購入意向 肉類では5割以上(資料:図8~9)

飼料用米畜産物の今後の購入意向について聞いたところ、「購入したい」という回答が87.4%となり、おおよそ9割の消費者に購入意欲があることがわかった。

続いて、飼料用米畜産物について、従来品に対し、どの程度割高でも購入するか、「価格許容度」について質問した結果、「割高でも購入したい」が各品目で約5割程度となった。特に、牛肉、豚肉、鶏肉では、それぞれ52.4%、51.7%、50.0%と5割以上の割合となっており、肉類において飼料用米で育てることへの期待が高いことがうかがえる。

一方で、「購入したい」とする価格帯は、従来品と「同等」及び従来品よりも「1割高」までとする回答が、全品目で8割程度と太宗を占めることから、図8の「購入したい」とする回答のうち、最も多い回答が「価格次第では購入したい」であることとあわせて考えると、今後、飼料用米で育てた畜産物を定着させていくためには、この価格帯での価格設定を目指すことが望ましいと考えられる。

調査時期	平成27年7月1日～7月15日
調査方法	インターネットによるアンケート調査
調査対象	全国の20歳代～70歳代の男女2,000人(男女各1,000人)

※四捨五入の関係上、合計が一致しない場合がある。

図1 米の消費量が減少していることについて

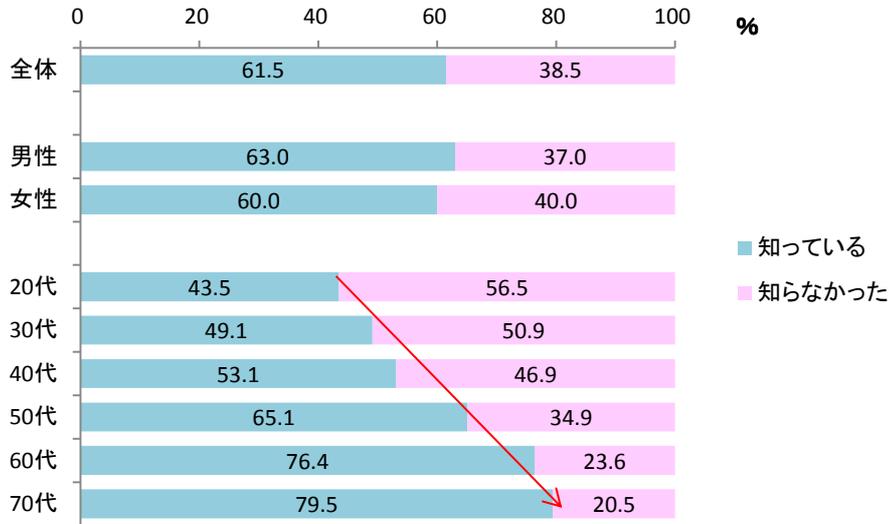


図2 家畜(牛、豚、鶏)に与える穀物類(トウモロコシなど)の飼料の9割を輸入に頼っていることについて

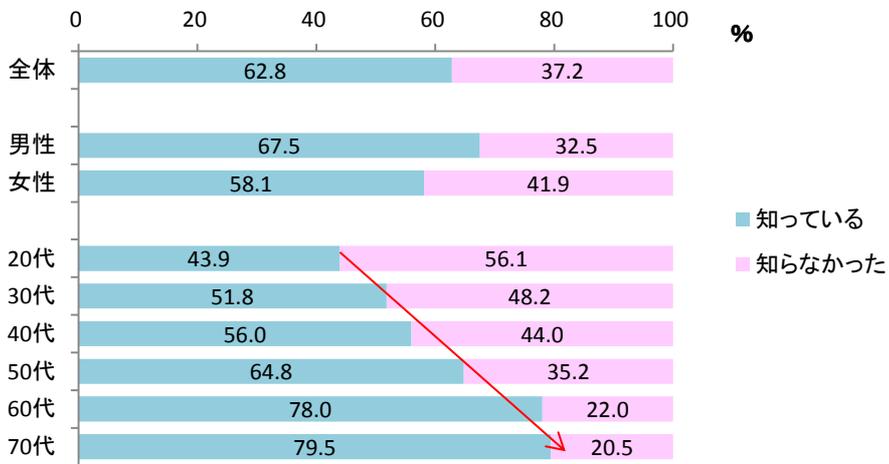


図3 家畜の飼料に国産の米を与える取組について

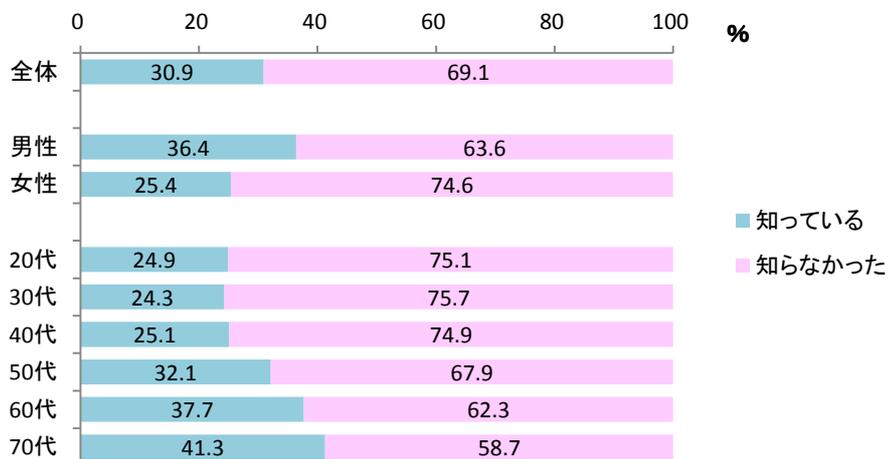


図4 家畜の飼料に国産の米を利用する取組により、どのような効果が期待できると感じるか

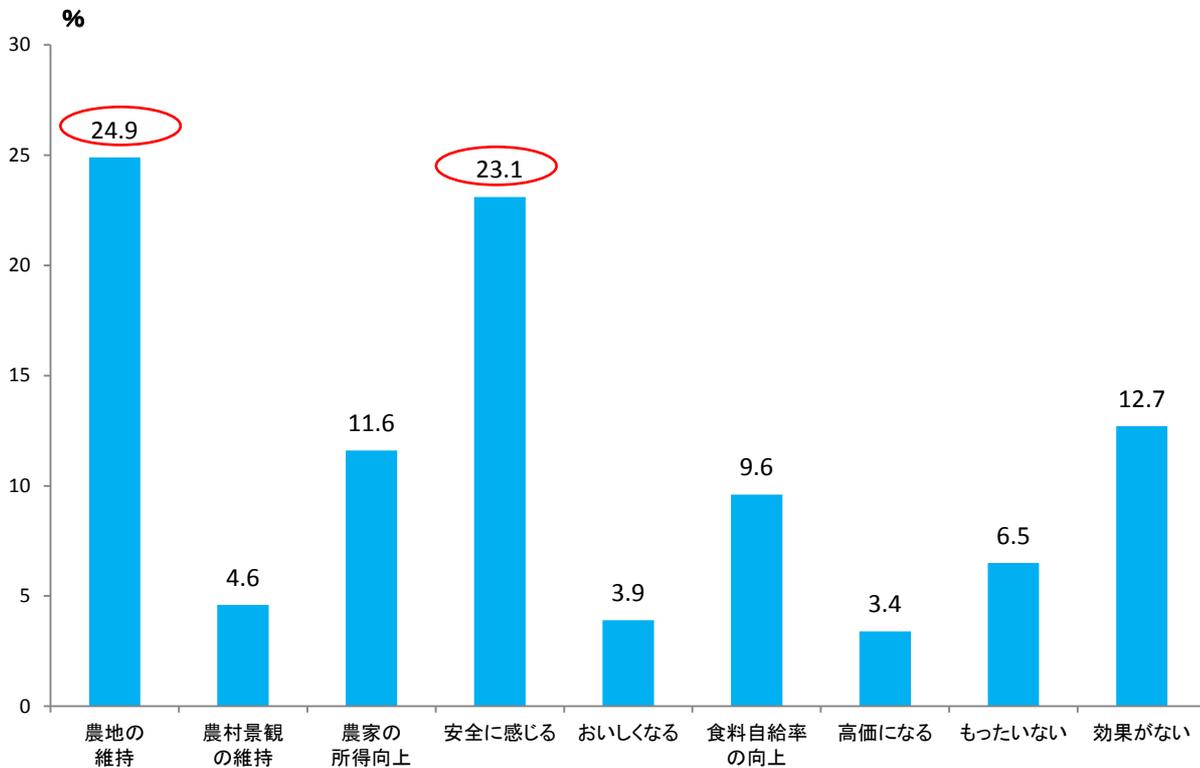


図5 飼料用米で育てた畜産物やその加工品を購入(外食を含む)したことがあるか



図6 飼料用米で育てた畜産物やその加工品を購入(外食を含む)した理由(複数回答)

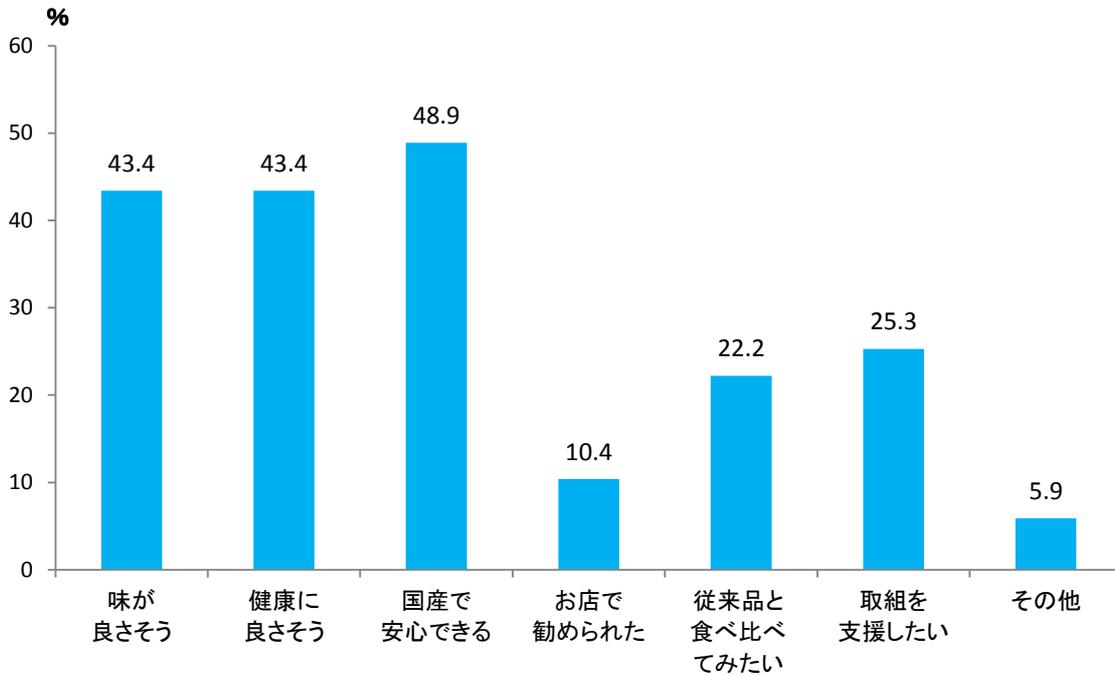
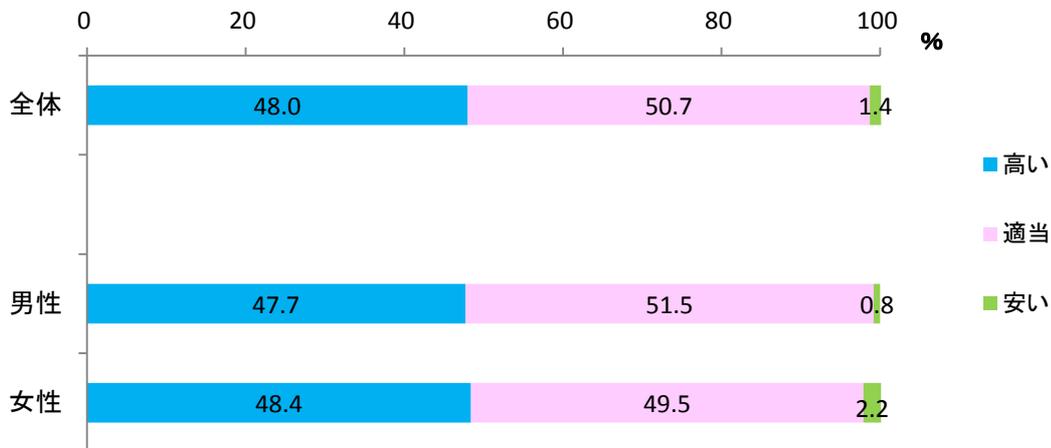


図7 飼料用米で育てた畜産物やその加工品を購入(外食を含む)した印象

【価格】



【味】

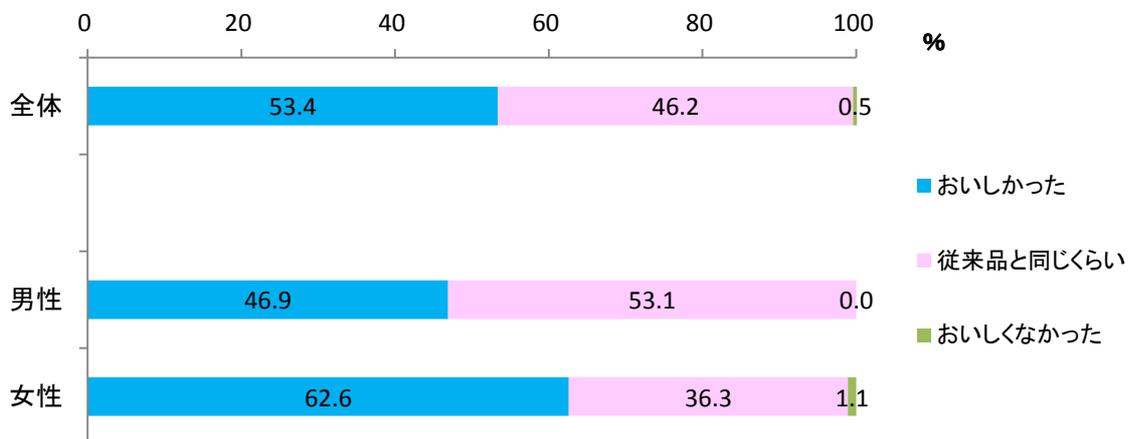


図8 飼料用米で育てた畜産物やその加工品の今後の購入意向

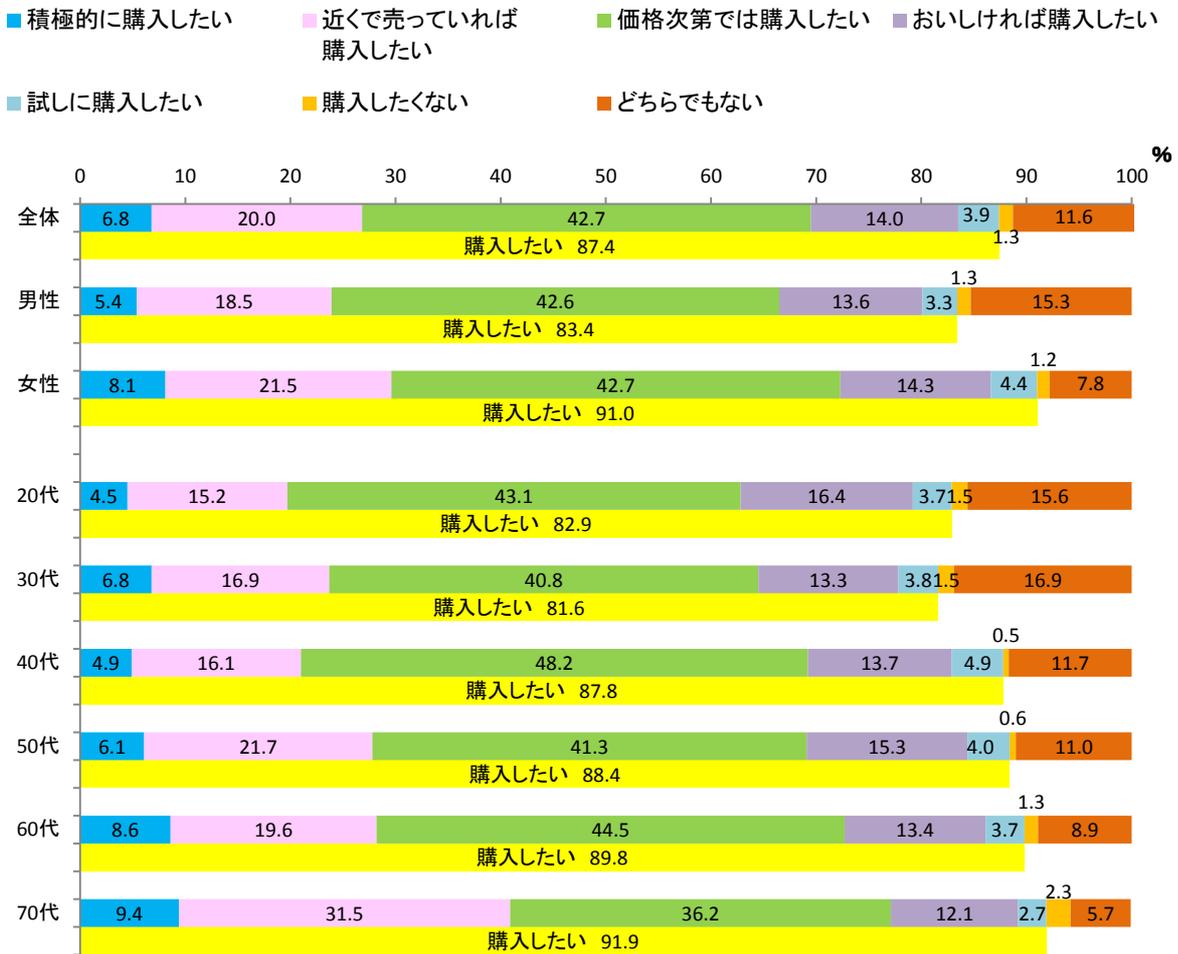


図9 飼料用米で育てた畜産物やその加工品に対する価格許容度

